

新工業新聞 441 9/25(金)

歯科材料チタン 拡販

東京
チタニウム

細い直径追加、即納体制

【さいたま】東京チタニウム(さいたま市岩槻区、小澤日出行社長、048・795・0470)は、歯科材料向け医療用チタン材の販売を強化する。10月1日に「チタン4種」と「医療用チタン6-4合金」の在庫

販売を開始、急な受注にも対応できるようにする。人工歯根などへの加工を想定し、新たに直径の細いタイプをそろえ、歯科材料メーカーなどに売り込む。医療分野の市場開拓を目指す。

丸棒で直径4ミリ8ミリ、長さは2ミリまで用意した。同社が直径を細く加工して提供するため、メーカーは加工の手間を省ける。1本から販売し、価格はいずれも1キログラムあたり1万5000〜1万8000円。年間3600万円の販売を見込む。

特に「チタン4種」

は、現在歯科材料として普及する「チタン2種」の2倍弱の強度を持つ。今後、歯科業界ではより

強度のある「チタン4種」の需要が高まると判断し、いち早く販売体制を整えた。

同社は2010年初にも医療用途向けチタン合金板材の在庫販売を始める予定で、医療分野を拡大する。